

下 関 (一)

観測開始:1948年11月 所在地:山口県下関市彦島弟子待

(単位:m)

観測年月			1951.12 (昭和26年)	1952.4 (昭和27年)	1959.9 (昭和34年)	1961.1 (昭和36年)	1963.12 (昭和38年)	1966.1 (昭和41年)	
取付水準点		1772	標高(m)	6.0437	6.0437	6.0437	6.0437	6.0437	—
距離(km)	0.30	B・M	高低差(m)	-2.9910	-2.9910	-2.9906	-2.9852	-2.9816	—
	0.15			+0.1470	+0.1470	+0.1470	+0.1467	+0.1444	+0.1530
		球分体							
観測方法			1級水準	1級水準	1級水準	1級水準	1級水準	1級水準	1級水準
備考									球分体再設

観測年月			1968.3 (昭和43年)	1972.11 (昭和47年)	1973.11 (昭和48年)	1980.11 (昭和55年)	1982.12 (昭和57年)	1984.9 (昭和59年)	
取付水準点		1772	標高(m)	6.0437	6.0437	6.0437	—	—	6.0390
距離(km)	0.30	B・M	高低差(m)	-2.9847	-2.9770	-2.9725	—	—	-2.969
	0.15			+0.1525	+0.1530	+0.1514	0.155	0.156	0.160
		球分体							
観測方法			1級水準	1級水準	1級水準	1級水準	1級水準	1級水準	1級水準
備考									

観測年月			1992.7 (平成4年)	1993.7 (平成5年)					
取付水準点		1772	標高(m)	6.0385	験潮場移設				
距離(km)	0.30	B・M	高低差(m)	-2.9693					
	0.15			+0.1727					
		球分体							
観測方法			1級水準						
備考									

観測年月			1993.7 (平成5年)	1996.1 (平成8年)	2002.3 (平成14年)	2002.4 (平成14年)	2002.9 (平成14年)	2006.6 (平成18年)	
取付水準点		1772	標高(m)	2.507	13.1110	—	13.7158	6.1097	—
距離(km)	0.30	B・M	高低差(m)	* +0.430	-10.6040	—	-10.6040	-3.5106	—
	0.15				-0.431	-0.4264	-0.4264	-0.4254	-0.4240
		球分体							
観測方法			1級水準	1級水準	1級水準	1級水準	1級水準	2級水準	
備考			*取付水準点はB・M			2000年平均成果に切換	取付水準点は1772		

観測年月			2008.11 (平成20年)	2009.1 (平成21年)	2011.9 (平成23年)	2012.4 (平成24年)		
取付水準点		1772	—	—	6.1028	下関検潮所の廃止に伴い移行 (井戸は同じものを使用) 1993.7 移設、 2013.4 廃止(観測は弟子待(九州地整)が引き続き行う)		
距離 (km)	0.30	B・M	—	—	-3.507			
	0.15		-0.423	-0.423	—			
		球分体						
観測方法			2級水準	2級水準	2級水準			
備考								

弟子待 (4415)

観測開始: 1948年11月

所在地: 山口県下関市彦島弟子待町1丁目

(単位: m)

観測年月			2002.9 (平成14年)	2009.1 (平成21年)	2011.9 (平成23年)	2014.12 (平成26年)	2018.12 (平成30年)	
取付水準点		1772	6.1028	—	6.1028	—	—	
距離 (km)		B・M	-3.511	—	-3.507	—	—	
			—	-0.423	—	-0.421	-0.419	
		球分体						
観測方法			2級水準	2級水準	2級水準	2級水準	2級水準	
備考								

※平均成果とは地域を一括して、標高改測する作業です。

「2000年度平均成果」と「測地成果2011」については以下のとおり。

<https://www.gsi.go.jp/sokuchikijun/suijun-2000seika.html>

その他の平均成果(昭和44年度平均成果など)は、総称して旧成果と呼びます。

また、2000年(度なし)成果など略称が使われることがあります。